

警察庁の発表によると、2019年中の特殊詐欺の認知件数は1万6836件（暫定値）、被害総額は約301・5億円（同）に上りました。

そのうち「キャッシュカード詐欺」は認知件数が3

773件、被害額が約52・1

億円で、ともに前年比1・8倍に急増しました。警察官や銀行員がキャッシュカードを預かることはありません。暗証番号は教えないください。

「オレオレ詐欺」は6697件で全

特殊詐欺被害に遭わないで

体の約4割を占め、80歳前後の女性で被害が多発しています。「オレオレ詐欺」では、事前に資産状況を聞き出す「アポ電（アポイント電話）」がかかってくるケースが多いようです。

さらにアポ電後に強盗被害に遭うこともあります。

自動通話録音機能が付いた電話機を活用するなど、知らない電話には出ないことです。

防犯一口メモ